



## 2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社インフォネット

上場取引所 東

コード番号 4444 URL <https://www.e-infonet.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 日下部 拓也

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 General Manager (氏名) 川島 千晶 TEL 03-5221-7591

定時株主総会開催予定日 2023年6月30日 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	1,695	2.5	142		139		82	
2022年3月期	1,739	77.4	41		57		89	

(注) 包括利益 2023年3月期 82百万円 ( %) 2022年3月期 89百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	41.31	40.66	9.4	8.3	8.4
2022年3月期	45.64				

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(注) 2022年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	1,612	930	57.7	460.06
2022年3月期	1,733	826	47.7	416.85

(参考) 自己資本 2023年3月期 930百万円 2022年3月期 826百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	226	45	131	615
2022年3月期	23	550	328	567

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		0.00	0.00			
2023年3月期		0.00		0.00	0.00			
2024年3月期(予想)								

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,944	14.7	177	25.0	153	9.8	90	10.4	44.90

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2023年3月31日現在の発行済株式数を使用しております。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	2,022,843 株	2022年3月期	1,982,625 株
期末自己株式数	2023年3月期	株	2022年3月期	株
期中平均株式数	2023年3月期	1,991,369 株	2022年3月期	1,971,459 株

(参考)個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	944	1.2	106		127		94	
2022年3月期	956	3.7	91		95		89	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	47.40	46.66
2022年3月期	45.15	

(注)2022年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2023年3月期	1,450		941		64.9		465.48	
2022年3月期	1,444		825		57.1		416.25	

(参考) 自己資本 2023年3月期 941百万円 2022年3月期 825百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,144	21.1	141	11.4	110	17.5	54.85	

(注)「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2023年3月31日現在の発行済株式数を使用しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(1株当たり情報) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、入国制限の大幅な緩和や全国旅行支援の開始等により行動制限の緩和が一層進んだことにより、一部に弱さがみられるものの経済活動は緩やかに持ち直しております。一方、ウクライナ情勢の長期化による資源・原材料・エネルギー価格の高騰、円安による物価の上昇に加え、世界的なインフレに伴う政策金利の引き上げなどによる海外経済の減速の影響が懸念され、経済環境は依然として予断を許さない状況が続いております。

当社グループの事業領域である情報サービス産業を取り巻く環境については、企業収益の改善傾向が続く中、供給制約の影響を受けつつも、人手不足対応やテレワーク関連投資、デジタル化に向けたソフトウェア投資を中心に、IT投資が引き続き増加基調にあり、当社グループの属する国内CMS市場においてもWEBサイトの重要性が増してきていることや、コロナ禍に伴いデジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組みが加速してきていることから、AIの活用やWEBマーケティング、WEBに関わる業務改善についても興味関心をもたれる企業が増加してきております。

このような事業環境の中、当社グループは自社開発のWEBサイトコンテンツ管理システム「infoCMS」を活用したWEBサイト構築及び構築後のサーバ・システム運用保守などのアフターサポートまでを一貫したWEB受託開発・ASPサービスを主事業として、その他クラウドホスティングサービス、WEB広告サービス、WEBシステム開発サービス、カタログ・パンフレットデザインサービスなど、企業の業務改善と広報マーケティング支援を目的とした事業展開を行っております。また、当連結会計年度においては、専門的な知識がなくても簡単にGoogle Analytics 4のデータを用いたアクセス分析が可能なWEBサイトアクセス分析ツール「MEGLASS finder」を開発いたしました。さらに、WEBサイト構築のサービス領域の拡大と当社グループの事業領域の拡大を視野に周辺パッケージ商品として人工知能搭載型チャットボットシステム「Q&Ai」の販売を行い、子会社である株式会社アイアクトからはAIを利用したファイル・サイト内検索システム「Cogmo Search」、会話の分岐が可能な第2世代AIチャットボットシステム「Cogmo Attend」のサービスを提供するなど、WEBサイトに紐づく様々な課題解決の幅を広げております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は1,695,426千円(前年同期比2.5%減)、営業利益は142,430千円(前年同期は営業損失41,874千円)、経常利益は139,677千円(前年同期は経常損失57,406千円)、親会社株主に帰属する当期純利益は82,254千円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失89,983千円)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は1,612,849千円となり、前連結会計年度と比較して120,384千円の減少となりました。流動資産は1,015,327千円となり、前連結会計年度と比較して81,303千円の減少となりました。これは受取手形、売掛金及び契約資産が106,952千円減少したこと等によるものであります。固定資産は597,522千円となり、前連結会計年度と比較して39,081千円の減少となりました。これは無形固定資産が25,579千円減少したこと等によるものであります。流動負債は393,247千円となり、前連結会計年度と比較して93,487千円の減少となりました。これは未払法人税等が36,473千円、支払手形及び買掛金が26,784千円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定負債は288,970千円となり、前連結会計年度と比較して131,080千円の減少となりました。これは長期借入金が130,030千円減少したこと等によるものであります。純資産は930,632千円となり、前連結会計年度と比較して104,183千円の増加となりました。これは利益剰余金が82,230千円増加したこと等によるものであります。

なお、当社グループはWEB受託開発・ASPサービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より48,331千円増加し、615,430千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は226,129千円(前期は23,572千円の獲得)であります。これは主に、税金等調整前当期純利益139,677千円、売上債権の増減額106,952千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は45,973千円(前期は550,204千円の使用)であります。これは主に、無形固定資産の取得による支出44,554千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は131,823千円(前期は328,167千円の獲得)であります。これは主に、長期借入金の返済による支出153,312千円によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、業務効率化の要請に伴いDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進が社会的に強く意識され、WEBサイトやAIの活用的重要性が増してきていることから、当社グループの事業領域である情報サービス産業は堅調に推移するものと見込んでおり、あわせて当社グループサービスの展開地域を広げることで収益基盤を維持拡大してまいります。これに加え、他のソリューションベンダーや当社グループサービスの周辺領域において強固な顧客基盤を有する企業とのアライアンス等を引き続き推進してまいります。

このような事業環境の中、翌連結会計年度(2024年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高1,944,388千円(前年同期比14.7%増)、営業利益177,976千円(同25.0%増)、経常利益153,302千円(同9.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益90,817千円(同10.4%増)を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	577,098	625,430
受取手形、売掛金及び契約資産	468,610	361,658
仕掛品	5,299	4,300
前払費用	20,027	12,851
その他	25,595	11,087
流動資産合計	1,096,631	1,015,327
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	27,263	24,653
工具、器具及び備品（純額）	9,852	6,991
土地	25,500	25,500
リース資産（純額）	1,701	1,273
その他（純額）	4,753	2,060
有形固定資産合計	69,069	60,478
無形固定資産		
のれん	315,741	277,467
ソフトウェア	31,001	30,604
顧客関連資産	168,300	149,600
ソフトウェア仮勘定	—	31,811
その他	282	262
無形固定資産合計	515,325	489,746
投資その他の資産		
出資金	1,000	1,000
繰延税金資産	17,593	13,840
敷金及び保証金	33,603	32,039
その他	10	416
投資その他の資産合計	52,208	47,296
固定資産合計	636,603	597,522
資産合計	1,733,234	1,612,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,063	52,279
1年内返済予定の長期借入金	153,312	130,030
リース債務	502	479
未払金	28,832	23,681
未払費用	53,929	51,010
未払法人税等	59,278	22,804
未払消費税等	23,117	34,923
前受金	23,475	15,177
預り金	11,538	11,197
前受収益	16,608	16,543
賞与引当金	32,182	29,784
受注損失引当金	4,894	—
役員退職慰労引当金	—	5,336
その他	0	—
流動負債合計	486,734	393,247
固定負債		
長期借入金	338,375	208,345
リース債務	1,447	968
役員退職慰労引当金	9,281	4,958
退職給付に係る負債	31,529	35,021
資産除去債務	692	692
繰延税金負債	38,724	38,984
固定負債合計	420,050	288,970
負債合計	906,785	682,217
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	274,920	285,897
資本剰余金	254,920	265,897
利益剰余金	296,607	378,837
株主資本合計	826,448	930,632
純資産合計	826,448	930,632
負債純資産合計	1,733,234	1,612,849

## (2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,739,013	1,695,426
売上原価	1,146,660	962,056
売上総利益	592,352	733,369
販売費及び一般管理費	634,227	590,939
営業利益又は営業損失(△)	△41,874	142,430
営業外収益		
受取利息	7	6
還付消費税等	2,019	—
助成金収入	1,363	982
保険解約返戻金	858	—
その他	199	86
営業外収益合計	4,448	1,075
営業外費用		
支払利息	4,980	3,827
支払手数料	15,000	—
営業外費用合計	19,980	3,827
経常利益又は経常損失(△)	△57,406	139,677
特別利益		
固定資産売却益	81	—
特別利益合計	81	—
特別損失		
固定資産売却損	16	—
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	16	—
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△57,341	139,677
法人税、住民税及び事業税	58,073	53,410
法人税等調整額	△25,431	4,012
法人税等合計	32,642	57,423
当期純利益又は当期純損失(△)	△89,983	82,254
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△89,983	82,254
包括利益	△89,983	82,254
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△89,983	82,254
非支配株主に係る包括利益	—	—



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	265,877	245,877	386,591	—	898,346	898,346
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	9,043	9,043			18,086	18,086
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△89,983		△89,983	△89,983
自己株式の取得				—		
自己株式の消却				—		
当期変動額合計	9,043	9,043	△89,983	—	△71,897	△71,897
当期末残高	274,920	254,920	296,607	—	826,448	826,448

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	274,920	254,920	296,607	—	826,448	826,448
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	10,976	10,976			21,953	21,953
親会社株主に帰属する当期純利益			82,254		82,254	82,254
自己株式の取得				△24	△24	△24
自己株式の消却			△24	24	—	—
当期変動額合計	10,976	10,976	82,230	—	104,183	104,183
当期末残高	285,897	265,897	378,837	—	930,632	930,632

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△57,341	139,677
顧客関連資産償却額	21,700	18,700
減価償却費	26,233	24,708
のれん償却額	38,274	38,274
受取利息	△7	△6
助成金収入	△1,363	△982
支払利息	4,980	3,827
売上債権の増減額 (△は増加)	△41,718	106,952
棚卸資産の増減額 (△は増加)	13,085	999
前払費用の増減額 (△は増加)	22,466	7,175
長期前払費用の増減額 (△は増加)	905	△405
仕入債務の増減額 (△は減少)	16,273	△26,793
前受金の増減額 (△は減少)	7,870	△8,297
前受収益の増減額 (△は減少)	△1,252	△64
未払金の増減額 (△は減少)	6,883	△5,151
未払費用の増減額 (△は減少)	2,575	△2,918
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△18,972	15,624
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,446	△2,397
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,608	3,491
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,643	1,013
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	4,894	△4,894
その他	3,984	2,304
小計	62,169	310,837
利息及び配当金の受取額	7	6
助成金の受取額	1,363	982
利息の支払額	△4,980	△3,827
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△34,987	△81,869
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,572	226,129
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△9,434	△2,958
無形固定資産の取得による支出	△11,582	△44,554
有形固定資産の売却による収入	13	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△527,412	—
差入保証金の差入による支出	△1,788	—
差入保証金の回収による収入	—	1,563
その他	—	△24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△550,204	△45,973
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△189,710	△153,312
ストックオプションの行使による収入	18,086	21,953
リース債務の返済による支出	△208	△465
財務活動によるキャッシュ・フロー	328,167	△131,823
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△198,464	48,331
現金及び現金同等物の期首残高	765,562	567,098
現金及び現金同等物の期末残高	567,098	615,430

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

## (会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

## (セグメント情報等)

## (セグメント情報)

## a. セグメント情報

当社グループは、WEB受託開発・ASPサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## b. 関連情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	受託開発サービス	月額利用料サービス	AIサービス	SES・その他	合計
外部顧客への売上高	874,673	635,821	176,657	51,861	1,739,013

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益及び包括利益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社グループは、WEB受託開発・ASPサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	受託開発サービス	月額利用料サービス	A I サービス	S E S ・ その他	合計
外部顧客への売上高	720,631	706,799	222,654	45,341	1,695,426

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益及び包括利益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社グループは、WEB受託開発・ASPサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	416.85円	460.06円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	△45.64円	41.31円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	40.66円

(注) 1 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

- 2 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期 純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 当期純損失(△) (千円)	△89,983	82,254
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益又は親会社株主に帰属する当期 純損失(△) (千円)	△89,983	82,254
普通株式の期中平均株式数 (株)	1,971,459	1,991,369
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
(うち支払利息(税額相当額控除後)) (千円)	(—)	(—)
普通株式増加数 (株)	—	31,514
(うち転換社債型新株予約権付社債) (株)	(—)	(—)
(うち新株予約権) (株)	(—)	(31,514)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含まれな かった潜在株式の概要	—	—

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	826,448	930,632
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
(うち新株予約権)(千円)	(—)	(—)
(うち非支配株主持分)(千円)	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	826,448	930,632
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	1,982,625	2,022,843